# 運営会議たより

9月/2018年/NO.35

発行■特定非営利活動法人鎌倉市市民活動センター運営会議（認定法人）［鎌倉市市民活動センター指定管理者］
TEL0467-60-4555 FAX0467-61-3928 ■E-mail:npo@chive.ocn.ne.jp ■http:// npo-kama.sakura.ne.jp/uk/

■特集■P2～3
「寄附と認定ＮＰＯ」

## 第20回かまくら市民活動フェスティバルを終えて

今年の夏は極暑、台風、豪雨と大変な年でした。これから鎌倉は過ごしやすい季節となりますが季節の変わり目ですのでどうかご自愛ください。

先日、第20回かまくら市民活動フェスティバルが無事終了いたしました。参加団体は63団体、来場者は約1300人、高校生ボランティアが延べ50人となりました。市民活動センター20周年記念事業の一つとして成功裡に終えることができ、関係者の皆さまに心からお礼申し上げます。

今回、20回目のフェスティバルは「地元ではじめる仲間づくり、まちづくり」をテーマに、一般市民の方に市民活動を知ってもらうことを狙いとして、フェスティバル委員会により企画されました。映画の上映＋対談、高校生の演奏会、かまくらファンド報告会、高校生ボランティア部の発表会、市の未病センターによる骨密度測定、スタンプラリーなど盛りだくさんの内容でした。内心どの程度映画の入場券が売れるか、多くの来場者の方々に来ていただけるか不安でしたが、蓋を開けてみれば杞憂に終わり、安堵しているところです。

これはひとえに事前の準備、企画に携わった運営会議・センタースタッフの方々、当日、会場の設営や片付けをしてくださった方々、また、地域のつながり課の方々や参加いただいた団体、高校関係者及びボランティアの高校生、対談いただいた渡辺智史氏（映画監督）、枝廣淳子氏（環境ジャーナリスト）など、大変多くの方々のご協力の賜物であり、皆さまに深謝申し上げます。

今回は、皆さまの熱い思い、団結力、企画・実行力を肌で感じると共に、寄附集めを通じて市民活動センター、運営会議の認知度の低さも痛感させられました。これからも皆さまと一緒に力を合わせ、運営会議が20周年を機にますます発展してまいりますよう祈念してやみません。

市民活動センター20周年記念事業委員会は昨年7月から毎月一回打合せを開催し、ほとんど欠席者もなくフェスティバル、特別ファンド、記念誌、交流会について忌憚のない意見交換を重ねてまいりました。20周年記念事業への皆さまのご協力を引き続きお願い申し上げます。

市民活動センター20周年記念事業委員会　副委員長　淺利　篤

■*鎌倉市市民活動センター運営会議（以下、運営会議）は、*
*市民活動団体支援を目的とするNPO中間支援組織です*
■*運営会議は、鎌倉市 NPO センター（鎌倉・大船）2館の指定管理者です*
■*鎌倉における市民活動の活性化と自立を支援し、共に豊かな地域社会をめざします*

## 認定特定非営利活動法人としての認定有効期間が更新されました

神奈川県政策局より認定ＮＰＯとしての審査を受けておりましたが、平成35年６月24日まで認定の有効期間が更新されました。

５年前、当法人は市民活動団体を支援する中間支援組織として、神奈川県内で初めて認定を受けました。

認定ＮＰＯ法人となるメリットは、個人がその法人に寄付した場合、所得税から控除が受けられることです。

当時県内に６団体であった認定法人は、現在一一〇団体に増えています。そのほとんどの団体の活動目的は明確です。一方、市民活動団体を支援する中間支援組織の目的は多岐にわたり、その意味で寄附を集めることは大変難しいものがあります。

しかし、17年も継続している「かまくらファンド」のように市民活動団体の活動支援の中で目的を明確にして、市民の方々から熱きご寄附をいただいてまいりました。今後も寄附への目的を明確にした事業を考えていきたいと思います。

### 認定特定非営利活動法人制度（認定ＮＰＯ法人制度）とは

ＮＰＯ法人への寄附を促すことにより、ＮＰＯ法人の活動を支援するために税制上の優遇措置として設けられた制度です。

以前は国税庁長官が認定を行う制度でしたが、平成23年法改正により平成24年４月１日から所轄庁が認定を行う新たな認定制度として創設されました。また同時に、スタートアップ支援のため、設立後５年以内のＮＰＯ法人を対象とする、仮認定ＮＰＯ法人制度も導入されました。なお、平成28年法改正により、平成29年４月１日から、仮認定ＮＰＯ法人は特例認定ＮＰＯ法人という名称に改められました。

（内閣府ＮＰＯホームページより）



## 西日本豪雨災害に際し被災地を支援しました

先般、豪雨により西日本の一部地域に甚大な被害がもたらされました。豪雨で亡くなられた方、被災された皆さまに心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。この災害に際し、鎌倉市市民活動センター運営会議では、利用登録団体の皆様に募金をお願いし、以下の２団体に支援金を届けることができました。ご協力ありがとうございました。

１．支援金額　100,000 円
　　支援先　　特定非営利活動法人 アムダ（AMDA）
　　支援内容　岡山県総社市の被災者に対する医療・衛生活動支援
　　寄附者　　特定非営利活動法人 鎌倉市市民活動センター運営会議

２．支援金額　169,081 円
　　支援先　　特定非営利活動法人 岡山 NPO センター
　　支援内容　岡山県内で被災した NPO 法人の事務所・事業所の復旧経費の支援
　　寄附者　　淺利篤様、渡邊奉勝様、佐藤千津様、大屋進様、タウンサポート鎌倉今泉台様、
　　鎌倉市太極拳協会様、ぐるぅぷ未来様、 鎌倉国宝館友の会様、佐藤峻輔様、
　　ピースロード鎌倉様、鎌倉ガイド協会様、かながわ健生クラブ様、
　　手づくり甲冑とんぼの会様、橋爪幸臣様

## 「かまくらファンド」公開審査会は11月3日（土・祝）たまなわ交流センターで開催

『ＮＰＯ支援かまくらファンド』は、活動資金の調達が難しい市民活動団体に対して、ＮＰＯセンターに寄せられた寄附金で資金助成をするシステムです。「市民が市民を支える土壌」を培う環境をつくりあげる目的で、２００１年1月に創設されました。

助成の選定は公開審査で行うこととし、同年５月に「第1回公開審査会」が開催されました。毎年フェスティバルの中で開催しておりましたが、２００６年以降は11月３日に定め実施しています。

昨年までの17回の審査会で延べ80団体に約４００万円の助成を行っています。

２０１８年8月26日の「かまくら市民活動フェスティバル」で、昨年助成を受けた6団体の活動成果報告会を開催いたしましたところ、40名を超える方の参加がありました。

また、会場に設けた「相談コーナー」、や、鎌倉センターへの、本年の応募に向けての相談が数多くあり、あらためて、「かまくらファンド」への関心の深さを実感いたしました。

本年はＮＰＯセンター設立20周年事業の一環として、助成金の総額も増額し、１００万円といたしました。

記念事業のテーマ『和をつなぐ。輪をひろげる。』に沿って、助成対象を従来より広げて、単一団体の活動に加え、団体同志の共同事業または事業目的のことなる団体の連携事業を応募の対象にいたしました。

昨年来、増えてきた団体のつながりがさらにひろがることを期待しています。



「公開審査会」は、例年通り11月3日に開催いたします。応募の申請は9月29日までです。（応募の手引き、申請書はホームページに掲載）

毎年行われています「フェスティバル」には、ファンド部会に寄せられました品物をバザーにて展示販売させていただいております。

今年も皆様から善意のお気持ちは、７万円を超える寄附金となりました。かまくらファンドの助成金に充当させていただきます。心からの感謝と御礼を申し上げます

【ファンド部会一同】

### 『玉手箱』にご協力を！

ファンド部会では、市民活動の活性化のため大船センターに『玉手箱』を設置し市民活動団体の運営資金支援を図っています。『玉手箱』に寄せられた資金は、『かまくらファンド』の資金源です。

**あなたの逸品を『玉手箱』にご寄付いただけませんか？**

- ●いつの間に関心がなくなって片隅に置き忘れてしまっている。
- ●誰か他の人ならもっと大事に使ってくれるかもしれない。
- ●価値のある品物だけれど欲しい方に差し上げても良い。

**あなたは、眠っている宝物をお持ちではありませんか？**

- ●『かまくらファンド』は、ファンド部会が自主事業として、社会貢献的な市民活動団体に支出している助成金の資金源です。
- ●『玉手箱』の中の宝物の価値を認めて、求めたいという方は、ご自由お持ち帰りいただけます。
- ●新しく『玉手箱の宝物』を手にした人が、この募金箱に対して何がしのご寄付をしていただけることを私たちは期待しています。

# 平成 30 年度主要スケジュール

| 月 | 指定管理事業 | 自主事業 |
|---|---|---|
| 10 月 | 第 2 回利用登録団体懇話会(10/20) | |
| 11 月 | | 「NPO 支援かまくらファンド」公開審査（11/3） |
| 12 月 | 鎌倉パートナーズ発行　第 89 号 | 20 周年記念交流会（12/1）<br>運営会議たより発行　第 36 号 |
| 1 月 | 第 3 回利用登録団体懇話会（1/26） | |
| 2 月 | | 第 2 回全員会議（2/23） |
| 3 月 | 鎌倉パートナーズ発行　第 90 号 | 運営会議たより発行　第 37 号 |

## 会　員　募　集

運営会議は会員によって支えられています。入会随時です。

〈会費〉
正 会 員
　個人正会員　2,000 円
　団体正会員　3,000 円
賛助会員
　個人 1,000 円、２口以上
　団体 1,000 円、３口以上

正会員数　79 名
団体正会員数　９団体
賛助会員数　27 名
賛助団体数　１９５団体
（9月1日現在）



## ２　０　周　年　記　念　事　業

### フェスティバル

8 月 25 日（土）・26 日（日）、鎌倉生涯学習センターで開催しました。　映画「おだやかな革命」とそれに続く、映画を製作した渡辺智史氏と映画にも出演されている枝廣淳子氏（幸せ経済研究社会所長）との対談は好評でした。

### かまくらファンド

詳細は本誌 3 ページにて

### 記念誌発行

20 周年記念事業の一環として、記念誌を発行します。
[主な内容]
1．フェスティバル報告
2．団体活動紹介
3．近隣 NPO、市役所からの応援メッセージ
4．市民活動は脳に効く（仮）
5．勇気をくれる珠玉の言葉
6．センターと部会活動紹介

### 交流会開催

市民活動にご関係の皆さま方の交流・親睦を深めるため「交流会」を開催いたします。是非ご参加下さい。

◎開催日時：12 月 1 日（土）
　17 時～19 時
◎会　　場：鎌倉パークホテル
◎会　　費：2, 000 円
◎記念誌配布

鎌倉市市民活動センター運営会議は「認定 NPO 法人」格を取得しています
“あなたのご寄附が、鎌倉の街を元気にします”
ご寄附いただいた場合、「寄附金控除」制度が適用され、確定申告で税金の還付が受けられます
お問合せは NPO センター鎌倉まで！！